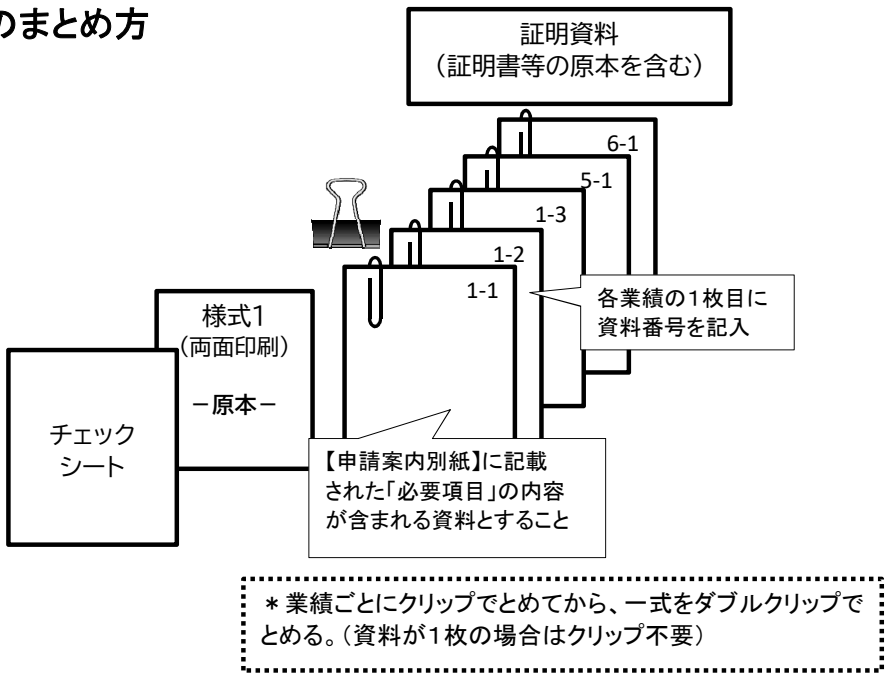
令和5年度大学院第一種奨学金　返還免除申請用　チェックシート

学籍番号　　氏名

卒業後の連絡先　（未定の場合は実家住所を記入）
（〒　　ー　　）

	確　認　事　項	自己 チェック欄	大学 チェック欄
1.	氏名欄に、自署ができている。 →　氏名をパソコン入力していない。		
2.	記載した業績は、所属研究科・課程の業績評価基準において『評価対象』としている業績のみである。		
3.	各業績に年月日の記入がある。 また、その年月日は今回申請する奨学生番号の奨学金貸与期間中である。		
4.	研究論文・学会発表の業績において共著の場合は、様式1「申請書」に**本人氏名と全共著者名**を記入している。		
5.	業績の証明資料は、**1点あたりの最大ページ数**を超えていない。		
6.	業績の証明資料は、「業績の種類」に記入した**年月日の証明**ができている。また、奨学金窓口での提出時に、学会名や雑誌名、年月日等が記載されている部分を説明できる。 （論文等、日付が掲載されていない場合、メールなど受理日等が証明できるものを添付する）		
7.	業績の証明資料（学会や論文の場合）について、**記載されている氏名にラインペン等でマーク**してある。また、**論文や発表の内容がわかるもの**（要旨や発表画面をプリントしたもの等）が添付されている。 ＊論文全体の写しではなく、申請者名・年月日及び論文タイトルが分かる部分の写し等と論文内容の「概要」を提出すること。		
8.	業績の証明資料の1頁目右上に、**通し番号**（資料番号）がある。 ＊証明資料が論文の表紙等で黒い場合、修正テープで白くした上に番号を書く等工夫して、必ず番号は「右上」に記入する。 ＊1業績の資料が複数枚ある場合は、1枚目だけに通し番号を付ければ良い。また、1業績の資料が複数枚ありコピーを提出するものは、両面コピーとする。		
9.	ホッチキスを使用していない。		
10.	申請書類が、下図のようにセットされている。		
	＜工学研究科のみ＞ 業績評価項目対応表を添付している。		

☑ 提出書類のまとめ方